

## ● 校長先生の話 ●

本校では、5月に教育委員会に依頼し、まずは職員へのタブレットの講習会を行いました。そして、5月末までには全クラスで、児童がログインを行い、活用を始めました。低学年、中学年、高学年に中心となる情報主任、副主任を配置し、一学期は学年の発達段階に応じて活用しました。

ミライシードの活用については、6月に再度市教委に依頼し、全職員で講習しました。Google classroom、ミライシードのドリルパークやオクリンク等の活用を始めています。学年によっては、タイピングの練習も行っています。一学期は、まずは使ってみて様々な活用方法を見出し、課題をあげ、それを全職員で共有することができました。

## 授業や日々の実践の様子をお伝えします！

【実践例】3年生  
社会科 「市の様子」

「市の様子」を学習しました。その学習のまとめでオクリンクを使いました。オクリンクの良い所は、カードをつなげることでスライドショーを簡単に作成できる所です。



個人 試行錯誤

市の「地形・土地利用・名所」の3項目をそれぞれカードにまとめるのだな。

オクリンクを使うとカードに自分の考えを自由に表現でき、直感的な操作でカードをつないだり、動かしたりできます。これをグループで共有することで、協働的な学び合いにつながれます。

渋川市は、ちょうど山と平野の出合う所にあるから、交通の要所となったのではないかな。

あっ、このスライドショーの流れと視点、私のものと一緒だ。

グループ  
気づき・発見

作ったスライドショーを使って学習参観で発表することを学習のゴールにしたので、子供達はカードに発表内容に関係する絵を描いたり、色を変えたりして表現を工夫しました。できたものを嬉しそうに友達に見せたり、使い方を教え合ったりして、楽しく活動し、発表もよく頑張っていました。

【実践例】6年生  
一日の流れのなかで

## 朝の会で

ICT技能の向上

毎朝のルーティンとして、5分間のタイピング練習をしています。得点が出るので、トップ5を公表したり、Googleスプレッドシートに点数を記入させたりすることで、子供達は競い合いながら楽しくタイピング練習をします。静かに集中して取り組むので、朝から落ち着いた雰囲気になります。



## 授業のなかで

主体的・対話的で深い学び  
の視点に立った授業改善

オクリンク活用例として、自分の図工作品を様々な角度から撮影し、題名や工夫ポイントを書いたカードとつなげたものを提出しました。

提出ボックスからみんなの作品を見せることで、簡単な紹介をしました。提出したものは評価にも活用しました。

他教科でも、国語のオクリンクによるグループ発表、算数でのドリルパーク、社会の話合い活動でのGoogle Jamboardの活用等を行っています。

席替えでは、自分たちの座席表を班で協力して作る活動もしました。



## 校務のなかで

業務改善

Googleフォームを使って、総合や道徳の振り返りシートを作成し、子供達が回答・提出できるようにしました。Googleスプレッドシートで集約することで簡単に情報を集約・整理でき、通知表の評価や所見の参考にも活用できました。また、Googleドライブの中に学年の共有ドライブを作成することでデータを共有し、ICTを活用しやすい環境を作って取り組んでいます。